澁谷　鎮明

20 号館 7 階　澁谷研究室

テーマ:東アジアの人と文化の交流

【授業の主旨】

「東アジア諸地域の人と文化の交流」をテーマとしています。現在の東アジアは観光流動や出稼ぎ、移住などの人的交流、あるいはサブカルチャーまでを含む文化交流が非常に盛んです。また歴史的にも様々な人と文化の交流が行われたことで、現在の社会や文化が形成されており、われわれが今いる日本も例外ではありません。

本演習では、このような視点を持って、韓国を中心としながら、中国・台湾までを含む東アジア諸地域の文化・社会について理解を深め、様々な局面での日本との交流について考察します。

上記のテーマに関して資料収集・報告・討議・レポート作成を行うことで、人文科学系の学生として身につけるべき資料検索・プレゼンテーション能力、文章力を身につけます。なお、ゼミでは簡単な韓国語文献資料や、韓国語映像を用いることがあるので、韓国語の学習経験が全くない場合、ゼミ参加が難しくなるかもしれません。

【授業計画】

春学期は、韓国を中心とした東アジアの諸地域に関する基礎知識、資料検索の方法などについて復習を行った後、教員の指示するテーマに沿って、各自担当を決めて資料調査を行い、発表を行います。昨年度のテーマは、「韓国を知るためのキーワード」「韓国社会・文化と関わる CM 映像分析」「韓国語の歌詞翻訳」を実施しました。

秋学期は、卒業論文について各自おおよそのテーマを決め、その基本的な事項について調査・報告してもらいます。なお、4 年生の卒業論文中間発表会があるので、必ず参加してください。またグループワークを行うこともあります。これまで、「東アジアの EC サイトの評価」を実施しました。

なお，受講生との相談の上ですが、上記のテーマに沿った海外や国内での研修や，学部学科の各種イベントへの参加について企画・実施する可能性が高いので、理解の上受講してください。

【成績の評価】

発表・討論への参加やゼミの場でのパフォーマンスで評価します。具体的には出席、発表におけるレジュメの完成度・プレゼンテーションの巧拙と、いかに積極的に討論に参加したかを評価基準としています。特別な理由なしの欠席を 3 回以上した場合、不合格とします。

面談に際しての注意事項

当演習の受講を希望する学生は、**①「なぜこの演習を希望するか」、②「自分が（今のところ）追究したい卒業研究のテーマ」**について準備してください。また、③ポートフォリオ資料など、自分がこれまでにやってきたことを示せるようにしてきてください。また④**韓国語の履修歴・学習歴、韓国語資格取得歴、韓国をはじめとした海外滞在・留学経験**などがあれば、必ず示してください。

面談の予約

アポ（予約）なしでも予定時間内であれば面談しますが、できれば事前に下記にメールを送ってください。「面談の時間が合わない」人も一度メール連絡を下さい。

sshibuya@fsc.chubu.ac.jp